

キントーン導入

3ステップを徹底解説



01 switch合同会社

デジタル化は中小企業の競争力を高める重要な手段です。
今回はキントーンの具体的な導入プロセスを解説します。



デジタル化の重要性

デジタル化は業務効率化やコスト削減に直結します。それにより競争力が強化され、顧客満足度も向上することが期待できます。効率的な企業運営のためにはもはや避けて通れないステップです。



導入プロセス

デジタル化・キントーンの成功には、適切な導入プロセスの理解が鍵となります。現状分析、ソリューション選定、実装と評価の3つのステップを踏むことで、中小企業もスムーズにデジタル化を進めることができます。

デジタル化を見直さないと、社員の負担増加だけでなく、競争力や顧客満足度の低下にもつながります。



社員の負担増加

デジタル化が進まないと、手作業が増え、社員の負担が増加します。これによりエラーも増え、残業時間・労働時間が増えます。



競争力低下

非デジタル環境では業務効率が低下し、競合他社に追いつけなくなります。これは売上減少とコスト増に直結します。



顧客満足度低下

顧客対応の遅れやサービスの質の低下を招きます。これにより、顧客の不満が増え、最終的には顧客の流出につながります。

キントーンとは

キントーンは、パッケージではなく、企業の【困り事に合わせてアプリ】をノーコードで作れ、また非常に安価なデジタルツールです。

パッケージではない

ベンダーが売る〇〇管理システムとは違います。御社の課題を直接解決するアプリを作るデジタル化道具です

導入も利用も簡単

クラウドなので、パソコンへのインストールも要りません。アプリ開発後はすぐ使えます。

非常に安価

ベンダーが売る〇〇アプリは買ったそれきりですが、キントーンは、最大で1800のアプリ開発が出来ます。ベンダーシステムとコスパで比較になりません。

キントーン料金：<https://kintone.cybozu.co.jp/price/>



受注でも販売でも備品管理でもパーツ置き換えと少しの設定でいくらかでもアプリが出来ます

キントーン導入は、現状分析、開発、実装と評価の3ステップで進行します。 01switchにお任せ下さい

現状分析

業務プロセスを詳細に分析し、効率向上を妨げている問題点を特定します。これにより、具体的な改善策を導き出せます。

ソリューション選定

業務の特性に合った適切なアプリ開発を検討し、アプリを01で作ります。事前プロトタイプもあるので開発は短期です。

実装と評価

導入計画を策定し、実装と従業員へのトレーニングを行います。その後、効果をモニタリングし評価を行います。

01switchでは、異なる受注、発注、備品管理、予約、生産計画まで、5年で約400近くのアプリの導入実績があります。ご安心下さい。

キントーン導入により得られる主要な効果として、業務効率の向上、コスト削減、収益性の改善、顧客満足度の向上について説明します。



Our Goal 01

業務効率の向上

キントーン導入後、業務プロセスの自動化や一元管理が可能になります。これにより、手作業の削減とデータ一貫性の向上が図られ、作業のスピードが劇的に向上します。



Our Goal 02

コスト削減

キントーンを活用することで、重複する業務の削減とプロセスの最適化が可能になります。その結果、人件費やその他の間接コストを大幅に削減することが期待できます。



Our Goal 03

顧客満足度の向上

データのリアルタイム共有や迅速な対応が可能となり、顧客へのサービス品質が向上します。これにより、顧客満足度が増し、ブランド価値が高まります。

01switch合同会社は、キントーン導入後の運用支援から問題解決まで、包括的なサポートを提供します。



導入後の運用支援

導入後も専門スタッフが継続的な運用支援を行います。日常の問い合わせからトラブルシューティングまで、迅速かつ丁寧に対応いたします。



コストパフォーマンスの最大化

導入効果を最大化するための解析と改善提案を定期的に行います。コスト削減と収益増加のための最適な運用方法をアドバイスします。



連絡先情報

いつでも対応可能なメール他でのお問い合わせ先を明示しています。迅速な対応をお約束いたします。

お問い合わせは：info@01switch.jpまで